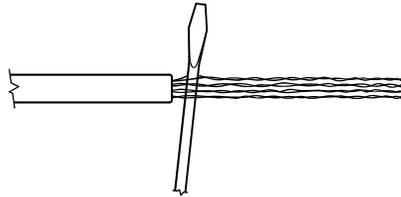
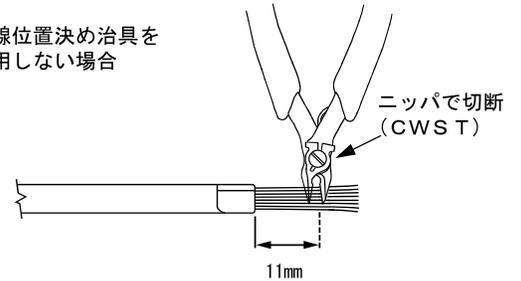


1.



外被覆端を25.4mmほどむき導線のよりを真直ぐに伸ばす 外被覆の中までよりを戻さないこと

2a. 電線位置決め治具を使用しない場合

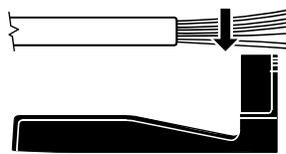


左の挿入順番表参照しながら導線の順番を整え外被覆端から11mmの所で導線を切断する

### 結線仕様

挿入順番表		
	T568A	T568B
1	白/緑	白/橙
2	緑	橙
3	白/橙	白/緑
4	青	青
5	白/青	白/青
6	橙	緑
7	白/茶	白/茶
8	茶	茶

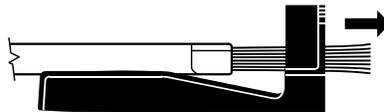
2b1. 電線位置決め治具 (WPT-8) を使用した場合



WPT-8

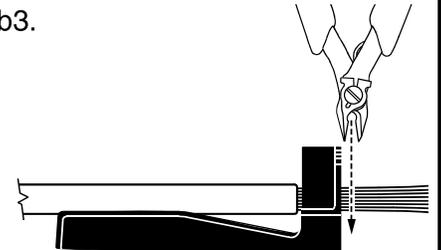
上の挿入順番表を参照して導線の順番を整え一列にして上から挿入

2b2.



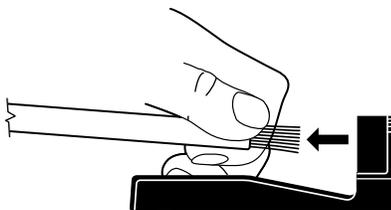
外被覆端を治具まで引き寄せる

2b3.



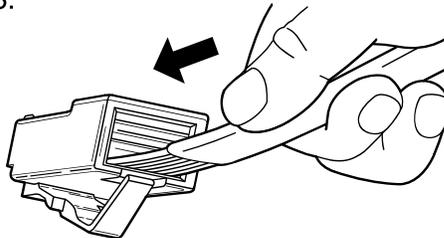
図のようにニッパで余分な導線を切断する

2b4.



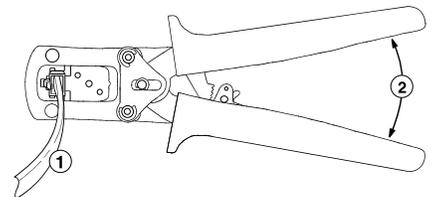
図のように挿入順番が入れ替わらないように指で押さえながら治具から抜き取る

3.



図のように導線を挿入する側を手前にしラッチ部を下に向けると左側が1番ピンとなりますので挿入順番を確認して慎重にしっかりと奥まで挿入する

4. 圧着工具 (MPT5-8)



1. プラグを工具に装着する
2. ハンドルを引き寄せロックが解除されるまで適度な速さで強く握り締める
3. 成端の仕上がりを確認する

### 注意事項

1. 施工の際は弊社圧着工具 (MPT5-8) の使用を推奨します
  2. 24-26AWG (0.4-0.5φmm) 絶縁径0.035-0.040in (0.889-1.016φmm) の導体より心線または単線をご使用下さい
  3. 'グラウンディング' 及び 'ボンディング' の詳細については適切な規格 (J-STD-607, JIS X 5150等) をご参照下さい
- 施工時注意 (他の配線用製品にも適用されます)
1. 雷発生時には絶対に施工しないで下さい
  2. 耐水対応仕様の製品を除き、水に濡れる場所での施工は絶対にしないで下さい
  3. ネットワークから情報コメント等にて分断されていない状態の配線において、絶縁されていない導線やコネクタに絶対に素手で触れないで下さい
  4. 施工や再配線の際は十分注意して下さい

技術的なお問合せについては  
下記までお問合せ下さい。  
電話 : 03-3767-7013



<http://www.panduit.co.jp/>

E-mail: [JPN-info-d@panduit.com](mailto:JPN-info-d@panduit.com)

FAX : 03-5762-7736